

# リストベイスド試験機能(LBT)

# 【 Version 9.0:02 版】







本取扱説明書は英文取扱説明書の一部邦文訳ですが、全てにおいて英文取扱説明書の補助手段としてご使用ください。



# 目次

第1章 リストベイスド試験機能とは	C-2
第2章 ラベルリストの作成	C-2
● ラベルリスト作成ツール	C-2
● 階層	C-3
Point to Point	C-6
第3章 ラベルリストの管理	C-7
● ラベルリストのエクスポート	C-7
● ラベルリストの保存	C-8
● ラベルリストのロード	C-9
<ul> <li>ラベルリストのインポート</li> </ul>	C-9
第4章 ラベルベイスド試験	C-11
● 試験の実行	C-11
● リストベイスド試験結果の確認	C-12





## 第1章 リストベイスド試験機能とは

リストベイスド試験(LBT)とは、エクスポート(eXport)のバージョン 6.2 以降で追加された機能です。 LBT は、カスタマイ ズされた階層形式のケーブルラベル機能です。 PC 上で作成した階層形式のラベルを WX4500 または、 WX500 にイン ポートして使用します。

# 第2章 ラベルリストの作成

## ラベルリスト作成ツール

- 1. エクスポート(eXport)を起動させます。
- 2. ツール → ラベルリスト作成を選択します。
  - ※ エクスポート(eXport)は、Softing 社のホームページからダウンロードできます。 http://itnetworks.softing.com/asia/

💥 Psiber Data eXport										
ファイル インポート エクスポート 設定	ツー	ルーヘルプ	言語							
10 💋 🖾 10 1	0	装置ソフトウ	フェア・アップデー	->	1					
		ラベルリスト	作成							
- 15.2.19 Sample_Psiber			テスト タイプ	テバイス ・タイプ	ケーブル・ラベル	全体の 結果	リミットタイプ	全長 (m)	NEXTマー ジン (dB)	RLマ <u>▲</u> ン(d
Copper	Þ	1	ツイストペア	Wx4500	A-8	¥	TIA-PatchCord Cat6A 3m	2.3	1.2	4,1
Copper		2	ツイストペア	Wx4500	A-31	V	ISO - Class D Link PL1 PL2 CP1	19.6	19.3	6.0
Fiber		3	ツイストペア	Wx4500	A-24	V	TIA - Cat 8 Draft Permanent Link	0	11.8	-6.0
-		4	ファイバ	Wx4500	2J-REMO-SD-TIA-10KM	~	TIA	5188.7		
		5	パワーメータ	Wx4500	A-6	~	ISO 11801			
		6	ファイバ	Wx4500	1J-LOOP-BD-ISO147-2KM	v	ISO 14763-3	1073.5		
		7	ツイストペア	Wx4500	1A/2B-1.2	V	TIA - Cat 6A Channel	95.4	5.9	8.5



#### 階層

ビル名の他にも階層形式ラベルは、各階層ラベル間で区切り文字を使用できます。Delimited With フィールドに"-", ".", "<>"などの英数字を入力して、区切り文字として使用します。各階層(フロア/テレコムルーム/ラック/パネル/ポート)の始まりの単位を"始める"フィールドに入力し、終わりの単位を"終了する"フィールドに入力します。もし、ある階層が 不必要な場合は、チェックを外して適用外に設定することができます。



- 1. ビル:ビルの名称を入力します。
- 2. フロア:フロアナンバーを入力します。
- 3. テレコムルーム:テレコムルームナンバーまたはテレコムルーム名称を入力します。
- 4. ラック:ラックナンバーまたはラック名称を入力します。
- 5. パネル:パネルナンバーまたはパネル名称を入力します。
- 6. ポート:ポートナンバーまたはポート名称を入力します・

#### <注意>

階層ラベル(フロア、テレコムルーム、ラック、パネル、ポート)は、ラベル作成のために対応されているフォーマット(例: 01/10、B1/B3、-1/-4、1#/5#)で入力しなければなりません。 英数字と ASCII 文字も LBT でサポートしています。





#### 例1:

エキスパートサービスは 1 サーバールームに 1 つのラック(R)と 3 つのパネル(P)でオフィスビルの 1 つのフロアを占有している。各パネルで 12 ポート(p)を使用する。また、近い将来ラックを追加する計画がある場合

ビル	70	דנ	テレ	- - -	5	ッ <b>ク</b>	パス	ネル	ポー	-ト	ラベル
			<i>JV</i> <sup>-</sup>	-4							
E-SVC	NA	NA	NA	NA	R01	R01	P01	P03	p01	p12	E-SVC-R01-P01-p01 ~ p12
											E-SVC-R01-P02-p01 ~ p12
											E-SVC-R01-P03-p01 ~ p12
ラベルの合計数											36

※ NA: Not Available (使用しない)

階層   Point to Point	USBへ出力			
💌 ยืม		E-SVC		Export to CSV
דםכ 🗖				保存
🗖 テレコムルーム				<u> </u>
<ul> <li>ラック</li> </ul>	-	R01	R01	開ける
☑ パネル	-	P01	P03	Information:
▼ ポート	-	p01	p12	Maximum 1000 Label List can be generated.



## 例2:

テクニカル・ショッピングモールは、各フロアに2つのテレコムルームを2フロア持っています。テレコムルームには2つのラック があります。各ラックには、10個のパネルがあり、12ポートを使用する場合

ビル	וכ	סד	テレコ	IД 1	יכ	ック		パネ	ル	ポ-	-ト		
TSM	11	12	<b>ער</b> . TR1	A TR2	RΔ	RB	PO	)1	P10	n01	n12		
1311		6	IIII	1112		IND.	10	,,	110	por	P12		
ラベル一覧													
Level 1, Room	1, Ra	ck A	Leve	l 1, Ro	om 1, F	Rack B		Lev	el 1, R	loom 2	, Rack	Α	Level 1, Room 2, Rack B
TSM-L1-TR1-RA	A-P01-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	1-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P01-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P01-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P02-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	2-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P02-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P02-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P03-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	3-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P03-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P03-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P04-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	4-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P04-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P04-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P05-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	5-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P05-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P05-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P06-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	6-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P06-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P06-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P07-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	7-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P07-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P07-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P08-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	8-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P08-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P08-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P09-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P0	9-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	P09-p0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P09-p01~12
TSM-L1-TR1-RA	A-P10-	p01~12	TSM-	L1-TR1	-RB-P1	0-p01~	12	TS№	1-L1-TF	R2-RA-I	Р10-р0	1~12	TSM-L1-TR2-RB-P10-p01~12
Level 2, Room	1, Ra	ck A	Leve	l 2, Ro	om 1, F	Rack B		Lev	el 2, R	loom 2	, Rack	Α	Level 2, Room 2, Rack B
TSM-L2-TR1-RA	A-P01-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	1-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	P01-p0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P01-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	A-P02-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	2-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	Р02-р0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P02-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	A-P03-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	3-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	P03-p0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P03-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	A-P04-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	4-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	P04-p0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P04-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	-P05-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	5-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	P05-p0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P05-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	A-P06-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	6-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	P06-p0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P06-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	A-P07-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	7-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	Р07-р0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P07-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	-P08-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	8-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	P08-p0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P08-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	-P09-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P0	9-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	P09-p0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P09-p01~12
TSM-L2-TR1-RA	A-P10-	p01~12	TSM-	L2-TR1	-RB-P1	0-p01~	12	TS№	1-L2-TF	R2-RA-I	Р10-р0	1~12	TSM-L2-TR2-RB-P10-p01~12
ラベルの合計数												960	

- ラベルリスト作成 階層 Point to Point	-			USBへ出力
💌 ยม		TSM		Export to CSV
דםכ 🗹	-	L1	L2	【 保存
☑ テレコムルーム	-	TR1	TR2	<u>–––</u>
ラック		RA	RB	- 閉じる
☑ パネル	-	P01	P10	Information:
▼ ポート	-	p01	p12	Maximum 1000 Label List can be generated.





#### Point to Point

Point to Point ラベル作成は、バックボーンのような A 地点から B 地点間の直線接続や 2 つのパネル間の端末コネク タの測定時に使用します。

層 Point	to Point		USBへ出力
	終了 1	終了 2	Export to CSV
	1	<u>始める。</u> 2	<u> 佐める。:</u> 保存
irst:			<u> </u>
		「怒っする」	開いる
ast:	-		Information: Maximum 1000 Label List
	3	4	can be generated.

- 1. First 終了1:
- 2. First 終了 2:
- 3. Last 終了1:
- 4. Last 終了 2:

<注意>

英数字とASCII 文字をサポートしています。



# 第3章 ラベルリストの管理

## ラベルリストのエクスポート

 リスト完成後、PC に USB メモリを接続します。 USB が認識したことを確認後、 "USB へ出力" をクリックします。 CSV 形式で保存したい場合は、 "Export to CSV"をクリックして CSV 形式で保存します。

T JANUARTERA				
階層 Point to Point				USBへ出力
<ul><li>ビル</li></ul>		TSM		Export to CSV
🗹 דםד	-	L1	L2	【 保存
▼ テレコムルーム	-	TR1	TR2	<u> </u>
💌 วิงว	-	RA	RB	
▼ パネル	-	P01	P10	Information:
▼ ポート	-	p01	p12	Maximum 1000 Label List can be generated.
ISM-LI-TRI-RA-P01-p0 TSM-LI-TRI-RA-P01-p0 TSM-LI-TRI-RA-P01-p0 TSM-LI-TRI-RA-P01-p0 TSM-LI-TRI-RA-P01-p0 TSM-LI-TRI-RA-P01-p0 TSM-LI-TRI-RA-P01-p0 TSM-LI-TRI-RA-P01-p1 TSM-LI-TR1-RA-P01-p1 TSM-LI-TR1-RA-P01-p1 TSM-LI-TR1-RA-P01-p1 TSM-LI-TR1-RA-P02-p0 TSM-LI-TR1-RA-P02-p0	1 2 8 4 5 6 7 8 9 0 1 2 1 2			

2. 保存先(USB ドライブ)の選択とファイル名称を入力後、"Export"をクリックします。

■ USBへ出力 ×	」
エクスポートするためにUSBフラッシュドライブを選択してくださ	、
(C-¥) (D-¥)	保存先(USB ドライブ)
TechShopping Mall エクスポート 閉じる	ファイル名称を入力





3. エクスポートが完了すると完了メッセージが表示されます。

情報		
(i)	ラベルリストの出力に成功しました。	
Y		
		ОК

<注意>

ラベルリストを USB ヘコピーする前に一度、保存することをお勧めします。保存手順は次項を参照して下さい。

## ラベルリストの保存

作成したリストを保存することができます。

1. ラベルリスト作成完了後、"保存"をクリックします。

階層   Point to Point				
🗹 ЁЛ		TSM		Export to CSV
🗹 דםל	-	L1	L2	
▼ テレコムルーム	-	TRI	TR2	<u>п-к</u>
ラック	-	RA	RB	開じる
☑ パネル	-	P01	P10	Information:
☞ ポート		p01	p12	Maximum 1000 Label List
SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p	01			
SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p SM-L1-TR1-RA-P01-p	01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11			

2. 保存先を選択およびファイル名称を入力後、"保存"をクリックしてファイルを保存します。拡張子が .lbt で保存されます。



## ラベルリストのロード

保存したラベルリストを eXport のラベル作成画面上にロードすることができます。

1. "ロード"をクリックします。

ラベルリスト作成		
階層 Point to Point		USBへ出力
✓ ビル		Export to CSV
עםכ ע		保存
▼ テレコムルーム		n~ド
✓ ラック		開ける
✓ パネル		Information:
✓ ポート		Maximum 1000 Label List can be generated.

2. 保存したラベルリストを選択して、"開く"をクリックします。作成したラベルリストが画面に表示されます。

## ラベルリストのインポート

- 1. ワイヤーエキスパートの電源を入れます。
- 2. LBT ファイルを保存した USB メモリをワイヤーエキスパートのローカルユニットに挿入します。
- 3. ワイヤーエキスパートは、USB メモリを自動的に認識して、 "USB メモリ接続済み"画面が表示されます。 "ラベルリスト"をクリックします。
- ラベルリストを選択して "ラベルファイルをコピー"をクリックします。
   ※全てのラベルリストを選択/未選択する場合は、"LBT ファイルを選択/未選択"をクリックします。
- 5. 自動的に USB メモリにコピーされます。





2018-12-19 🦞 🥿 🕫	2018-12-19 🕴 🧖 🔞	2018-12-19 🦞 🦰 🔞
<mark>ファームウェア</mark> アップグレード ファームウェア8.0 #1050 <b>&gt;</b> エキスポート	リストヘ・イスト・テスト:ラヘ・ルソースファイ Sample.lix	リストヘ <sup>*</sup> イスト <sup>*</sup> テスト : ラヘ <sup>*</sup> ルソースファイ Sample.lbt で
77.1結果	Sample02.lbt	
12市 -ト 2-サ*設定規格 >		1 ファイルがユピーされました。
ラベルリスト		
ライセンス取得中		
作動中のうせびス >	ラベルファイルをコピー LBT ファイルを選択/未選択	

- USB メモリからのインポート完了後、ワイヤーエキスパートから"SETUP" → "プロジェクト設定" → "ラベル名の候 補" → "リスト ベイスド テスティング"を選択します。
- 7. リスト ベイスド テスティング画面からラベルリストを選択します。自動的にラベルリストが設定されます。

	TOOLS			
AUTO 2018-12-19 クイックセットアッフ <sup>*</sup> CAT 5e デスト条件の設定 規格: TIA - Cat 5e Channel ケーブ・%: CAT 5e UTP NF: 68.0 コウか: Generic Unshielded	(1953)     (1955)     (195	2018-12-19 ケープ・ル・ラベ・ルの 候補 無し 前島 ケーブ・ル・ラベ・ル名 デンプ・レート ラベ・ル 以ト ヘ・イスト・ デスティング・ Free Form >	2018-12-19 ψ 🔁 170% Ίλι Λ΄ 1λι' τλτίνο Sample	2018-12-19 学 こ 1000 ケーブ・ル・ラベ・ルの 候補 無し > 簡島ケーブ ル・ラベル名 > テンプ Iト・ラベル > 36Labels Imported
7 <sup>°</sup> ロジ*17ト設定 環境: Unspecified 六/新名の候補: Simple Label ジステムの設定	זאר סישיינזו גער סישיינזו גער גער גער		< [ ] * ]	

<注意>

ラベル設定のインポートを実行する前にサイト設定メニューからラベルリストを適用するサイトを設定してください。設定した サイトにラベルリストがインポートされます。



# 第4章 ラベルベイスド試験

#### 試験の実行

1. "AUTOTEST"をクリックします。設定したラベルリストが表示されます。 ワイヤーエキスパートは、1 ページ 10 ラベル が表示可能です。



- 2. ラベルを選択します。選択すると自動的にテストが開始されます。
- 3. テスト終了後、合格(Pass)の場合は、自動的に保存されラベルリスト画面に戻ります。不合格(Fail)の場合は、 結果を確認後、再テストを実行するか手動で保存します。
- 4. テスト結果一覧表の Pass は、合格を表し、Fail は、不合格を表します。また、保存されたテスト結果をクリックする と詳細を確認できます。





#### リストベイスド試験結果の確認

- 1. ワイヤーエキスパートのローカルユニットに USB メモリをセットします。
- 2. ワイヤーエキスパートは自動的に USB メモリを認識して USB メモリ接続済み画面が表示されます。"テスト結果" をクリックします。
- 3. サイト単位でテスト結果をコピーすることが可能です。コピーするサイトに√を入れて"選択した現場をコピーします" を クリックします。自動的に USB メモリにテスト結果がコピーされます。コピー完了後、"OK をクリックします。

2018-12-19 🦞 🥿 🔞	2018-12-19 🦞 🥿 🔞	2018-12-19 🦞 🧲 70%
ファームウェア アッフ <sup>°</sup> ク <sup>*</sup> レート <sup>°</sup> ファームウェア8.0 #1050 >	現場のリスト	現場のリスト
7/1)結果 インホ <sup>°</sup> ート		
2-サ*設定規格 >		1 ファイルがコピーされました。
ライン 10/2ト シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・シーク・		
作動中のライゼンス	選択した現場をコビーします	
	現場の選択	
		< [ ]

- 4. PC にテスト結果を保存した USB メモリをセットし、eXport を起動します。
- 6. USB ドライブを選択して"インポート"をクリックします。

🔮 インポート		×
インポートしたいU	SBを選択してください。	
(C:¥)	Sony 4GU (D¥)	
インボート	- 開じ	3





7. インポート画面が表示されます。USB メモリに保存されているテスト結果が全て表示されます。インポートするサイト を選択して"選択したファイルのインポート"をクリックします。

劉 インボート	×
インボートしたいサイトを選択してください。	
HAN	
Pw20201719 - UNSPECIFIED	
選択したファイルのイン 全てインボート	閉じる

8. 選択したサイトのテスト結果が eXport にインポートされます。テスト結果を選択すると詳細を確認できます。

X eXport - New Project							
ファイル インポート エクスポート	設定 ツール ヘル	プ 言語					
	· 5~1 -						
B10 New Project	テスト	デバイス ケーゴル・ラベル	全体の	IR-shard	全長 NEXTマー	RLマージ	レイトコカンペ
500	212	212	和水		(11) 22 (00)	) (ub)	
AlienCrossTalk	▶ 1 ¥12F<77	Wx-4500 TSM-L1-TR1-RA-P01-p	01 🖌	TIA - Cat 6 Channel	1.7 11.0	7.9 2	2/06/2017 03:28:1
Unspecified	2 9421-17	Wx-4500 TSM-L1-TR1-RA-P03-p		TIA - Cat 6 Channel	1.6 10.4	7.9 2	2/06/2017 03:28:4
	3 91XMV	Wx-4500 TSM-L1-TR1-RA-P02-p		TIA - Cat 6 Channel	1.7 10.8	7.9 2	2/06/2017 03:29:1
	5 912107	Wx-4500 TSM-L1-TR1-RA-P05-p	01 4	TIA - Cat 6 Channel	1.6 10.7	7.9 2	2/06/2017 03:29:5
	根要			全体の	)結果		
		No pw20100571				Value/Margin	
		No. pw20100572			(m)	1 7	
	50-1-55570	pw20100372		3260	(11)	1.7	
	ケーブルメーカー	Generic UTP		2年2年	(ns)	8.0	
	ケーフル名	CAT 6 UTP		NVP	(%)	68.0	E
	ケーブル・タイプ	Unshielded		抵抗	(Ohms)	0.5	
	コネクタメーカー	Generic Unshielde	d	挿入	損失 (dB)	1.2	
	コネクタ名	UTP Mod Jack 6		リター	·ンロス (dB)	7.9	
	コネクタ・タイプ	Unshielded		NEX	T (dB)	11.0	
	規格	TIA - Cat 6 Channe	el	PSN	EXT (dB)	11.2	
				ACR	RF (dB)	17.3	
	TSM-L1-T.	A-P01-p01		PSA	CRF (dB)	16.1	-
試験結果の合計:5 選択された試験結果	:1						□▼接続●

